

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 浜松南教室

保護者等数(児童数) 14(14)

回収数 14

割合 100 %

|                  | チェック項目   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからな<br>い | ご意見                     | ご意見を踏まえた<br>対応   |
|------------------|--|----|---------------|-----|-----------|-------------------------|--|
| 環境・<br>体制整備      | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか                           | 12 | 2             |     |           | ・大丈夫です。                 | ・自由に参観できる機会を作ったり、お便りやホームページで活動スペースを写真や動画で知ら                  |
|                  | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか                                  | 13 |               |     | 1         | ・先生方の入れ替わりも激しくなく安心です。・南 | ・階段のすべり止めは、すみやかに設置し、ホー                                       |
|                  | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか        | 10 | 2             |     | 2         | ・鍵など高いところにあたり手すりがあったり、  | ・ホームページなどで発信していきたいと思います。<br>・改善が行われたときは、お便りやホームページで発信していきます。 |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 14 |               |     |           | ・されていると思います。            | ・子供の実態や保護者のニーズに合った計画を作成していきたいと思います。                          |
|                  | 5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか                         | 13 |               |     | 1         | ・大丈夫です。                 | ・これからも、子供たちの発達段階や実態に合わせたプログラムを検討していきたいと思いま                   |
|                  | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか             | 5  |               | 2   | 7         | ・コロナの影響も落ち着いてきたので、こぼん以  | ・他施設との交流活動を計画していきたいと思  |
|                  | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか                        | 14 |               |     |           | ・大丈夫です。                 | ・契約の際に丁寧に説明をし、理解していただけるように努めたいと思います。                         |
|                  | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか    | 14 |               |     |           | ・細かいことまで伝えてくれて、言いにくいことが | ・引き続き、連絡帳で毎回の活動の様子を伝えたり、送迎時に直接お伝えしたりして子供の様子を共有していきたいと思います。   |

|          |    |  |    |   |   |   |                         |   |
|----------|----|--|----|---|---|---|-------------------------|---|
| 保護者への説明等 | 9  | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 14 |   |   |   | ・されています。                | ・連絡帳の文面や、電話、送迎時の会話などから保護者の方の悩み等を感じ取り、傾聴支援ができるようにしていきたいと思います。    |
|          | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                              | 9  | 3 | 2 |   | ・父母会、保護者会があれば親同士親しくなれ   | ・保護者参加の行事での保護者同士が情報交換できる時間を増やしていきたいと思います。                       |
|          | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 10 |   |   | 4 | ・されています。                | ・苦情に関する受付窓口を契約時に伝えていません。早急に対応できるよう、組織で情報を共有し、対応していきたいと思います。     |
|          | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                      | 13 | 1 |   |   | ・全職員が連絡帳の内容に目を通し、確認して   | 連絡帳や電話、会話などから得られた情報は、すみやかに全職員で共有し、対応したいと思います。                   |
|          | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか    | 12 |   |   | 2 | ・活動概要や行事予定などプリントでも発信して  | ・行事の際には、お便りで主旨、活動内容をお知らせし、周知できるようにしています。また、日々の活動の様子を写真で公開しています。 |
|          | 14 | 個人情報に十分注意しているか   | 11 |   |   | 3 | ・大丈夫だと思います。             | ・個人情報は鍵付き保管庫に入れ、外に持ち出さないことを徹底しています。                             |
| 非常時等の対応  | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか                      | 12 |   |   | 2 | ・していると思います。緊急時の対応は聞いて   | ・各マニュアルを適宜改良し、お便り等で周知させていきたいと思います。                              |
|          | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                                  | 12 |   |   | 2 | ・避難訓練をしてくれているようで安心していま  | ・年4回、いろいろな災害を想定した避難訓練を行っています。また、保護者への伝達訓練も実施                    |
| 満足度      | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか   | 14 |   |   |   | ・こぼんをお休みしたいと言いつつも、行ったら  | ・子供たちが「行きたい！」と言って楽しく来所してくれるよう、プログラムを検討していきたいと                   |
|          | 18 | 事業所の支援に満足しているか   | 14 |   |   |   | ・とても満足しています。感謝しています。・大丈 | ・事業所での活動・支援内容を丁寧に伝え、理解を得ながら支援をしていきたいと思っています。                    |

216 5 5 26

86%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 浜松南教室

|         | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                         |
|---------|--|----|-----|--|--|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である                                  | 5  | 1   | ・利用者が多い時は狭く感じることもあるが、活動内容を工夫している。<br>・10人をこえると机などの席が狭くなり、活動にも影響がある               | ・体も大きくなってるので、利用定員と見比べながら活動場所や人数を工夫していく。          |
|         | 2 職員の配置数は適切である   | 5  | 1   | ・適切だが、支援において、もう少し職員の数が増えたらと思う。<br>・5人または6人で適切な支援ができ、外出や活動内容が広がる                  | ・配置されている職員数は適切であるが、マンツーマンで付く必要がある児童も多いため、どの職     |
|         | 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている                           | 5  | 1   | ・コンセントカバーを壊されないような形状にしたい。<br>・足どりに不安のある児童については、職員が注意喚起が難しいようにしている                | ・トイレの手すりや階段の滑り止めを設置したい                           |
| 業務改善    | 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している                | 6  | 0   | ・朝、掃りのミーティングを行っている。<br>・日々、朝夕と職員がそろって振り返りや情報共有の時間が持てている。<br>・日々の終礼で意見を交換している。    | ・児童一人ひとりの目標を全員が理解し、同じ方向を向いて支援ができるようにする。          |
|         | 5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている     | 5  | 1   | ・保護者アンケート結果について自身が確認するに至っていなかったため、目を通すようにする。<br>・集計を皆で行い、意見を把握した。                | ・アンケート結果を受け、今後の業務改善につなげていきたい。                    |
|         | 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している                           | 3  | 3   | ・ホームページにて公開している。<br>・事業所の会報やHPIについて自身が確認するに至っていなかったため目を通すようにする。<br>・やっているのか分からない | ・保護者に公開していることを発信していく。                            |
|         | 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている                             | 0  | 6   | ・外部評価結果について確認するに至っていなかったため、改めて確認する。<br>・やっているのか分からない。                            | ・今は行っていないので、今後進めていきたい。                           |
|         | 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している                                | 5  | 1   | ・確保できていると思うが、参加できる職員が少ない。<br>・自身は研修等に参加したことがなかったため、機会がある時に参加したい                  | ・朝礼や終礼で紹介し、計画的に参加を促していきたい。                       |
|         | 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 6  | 0   | ・保護者とのやりとりを職員で共有できるよう掛けている。<br>・記録など見返しながら計画を作成している場面を見る。                        | ・面談や保護者との日々のやりとりからニーズや課題を抽出し、ニーズに合った計画を作成していきたい。 |
|         | 10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している                | 5  | 1   | ・日々の個別記録も書き、参考にしている。<br>・分からない。  | ・日々の個別記録を継続し、日々の支援に生かしていきたい。                     |
|         | 11 活動プログラムの立案をチームで行っている                                      | 6  | 0   | ・案について他の職員へ相談したり共有、協力したりして進めていくことが多い。<br>・子供のレベルに合わせつつチャレンジする機会を増やしている           | ・今行っているように、全職員の考えを共有し、協力して立案していきたい。              |
|         | 12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している                                    | 6  | 0   | ・毎日プログラムを考える職員を代えている。<br>・職員間でアイデアなどを話し、相談しながら新しい活動に取り組んでいる。<br>・季節の行事を主に行っている   | ・子供の興味・関心や発達段階を考慮し、子供主体のプログラムを立案していきたい。          |

|              |   |   |   |   |  |   |
|--------------|---|---|---|---|--|---|
| 適切な支援の提供     | 13  | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している                                    | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>その日や時期に応じたプログラム内容を行うように配慮している。</li> <li>なるべく外出し、普段行けない所へ行きたいと思うが、職員人数が確保できないと不安でいる。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>活動時期や時間に応じて課題を設定し、ねらいをもった活動にしている。</li> </ul>                               |
|              | 14  | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している                       | 5 | 1   | <ul style="list-style-type: none"> <li>その日の子供の状況などに合わせた活動を考えている。</li> <li>集団で何かを行う時間と自由遊びの時間を作り、1日の中でメリハリのあるプログラム作りを意識している。</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>組み合わせた活動はできているので、引き続き活動していく中で、集団活動での関わりの支援にも力を入れていきたい。</li> </ul>          |
|              | 15  | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している                        | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>毎朝、その日の流れや役割を職員が集まって確認する時間を持ち、ホワイトボードでも確認できるようにしている。</li> <li>時間が取れる時は普段話し合いが出来ないことを話し、共有していきたい。</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、朝礼や終礼で全員で確認していきたい。</li> </ul>   |
|              | 16  | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している                   | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>気付いた点だけでなく、次につながる支援についても話せたらよいと思う。</li> <li>送迎メンバーを調整し、必ず職員全員が振り返りに参加できるようにしている。</li> <li>短い時間の中、振り返りをし、支援内容を共有している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>目標に基づいた振り返りとし、児童も含めた全職員で共有していきたい。</li> </ul>                               |
|              | 17  | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている                               | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>出来事を書くだけにならないようにする。</li> <li>支援終了後の振り返りで出た内容について全体と個別で記録し、支援に活用できるようにしている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>改善につながるように記録し、その後どうだったかの記録も継続させる。</li> </ul>                               |
|              | 18  | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している                             | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>相談さんが見え、モニタリングしている様子がある。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>カンファレンスを定期的に行い、計画の評価、見直しをしていく。</li> </ul>                                  |
|              | 19  | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている                                    | 5 | 1   | <ul style="list-style-type: none"> <li>分からない。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>自立支援と日常生活充実のための活動、創作活動、地域交流、余暇の提供のバランスを考慮している。</li> </ul>                  |
| 関係機関や保護者との連携 | 20  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                     | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>主に施設長が参加している。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>サービス担当者会議に参加する者はもちろんであるが、参加しない者も子供の状況がしっかり把握できているようにする。</li> </ul>         |
|              | 21  | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校の先生からその日の様子を聞いている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>学校にお迎えに行くときに学校の先生方とコミュニケーションをとり、お互いの情報交換がしやすい関係づくりをしている。</li> </ul>        |
|              | 22  | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている                             | 5 | 1   | <ul style="list-style-type: none"> <li>医療的ケア児は、いないが、てんかん等、知識はもっておきたい。</li> <li>医療ケアはないが、体調の変化に気付いたときは、連絡をとり、保護者へ伝えている。</li> <li>分からないが、体調不良の際はすぐに家族に連絡している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>医療的ケア児はいないが、支援するうえで配慮すべき事項がある児童については、保護者や相談支援専門員を通じて連絡体制を整えている。</li> </ul> |
|              | 23  | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている                | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>引継ぎ時に情報共有している。</li> <li>個人ファイルにあるものに関して目を通している。</li> <li>かけはしシートは受け取っている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童発達支援事業所とは引継ぎ時に情報共有できている。就学前の幼稚園、保育所などとも情報共有できる機会を作っていく。</li> </ul>       |
|              | 24  | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している     | 3 | 3   | <ul style="list-style-type: none"> <li>まだ対象児がいらないが、今後のために準備していきたい。</li> <li>学校を卒業するような年齢の児童がいなかったため、そのような機会がない。</li> <li>まだ、学校を卒業した子が施設にいない。</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>今後に向けて現状や情報を集めておきたい。</li> </ul>  |
|              | 25  | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                          | 4 | 2   | <ul style="list-style-type: none"> <li>子供の様子を見に来てもらうなどしている。</li> <li>連携していると思うが、助言や研修を受ける機会がまだない。</li> <li>他害のある子どもなど、心理士さんが場を見に来てくれた。</li> </ul>                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、研修などに参加していきたい。</li> </ul>   |
|              | 26  | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある                                 | 1 | 5   | <ul style="list-style-type: none"> <li>機会が無いので検討していきたい。</li> <li>公園等で遊具と一緒に使う機会があった。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>子供たちの現状を考慮すると交流は難しいが、情報を収集してできることから計画していきたい。</li> </ul>                    |
|              | 27  | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している   | 3 | 3   | <ul style="list-style-type: none"> <li>参加している。</li> <li>そのような機会がまだないので、機会があれば参加したい。</li> <li>分からない。協議会などには長が参加している。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、参加していく。</li> </ul>  |
|              | 28  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                        | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>直接話せる時は少ないが、送迎時などにもお話ししている。</li> <li>送迎時やリズムを通じて日々やりとりをしている。</li> <li>山とんや送迎時に保護者とのやり取りの中で、まだ、そのような機会がない。</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>伝える内容、伝え方、タイミングなどを十分考慮し、保護者と共に理解が深まるように努めていきたい。</li> </ul>                 |
| 29           | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | 0   | 6 | <ul style="list-style-type: none"> <li>研修等で知識、理解を深め活用できるようにしていきたい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>研修等で知識、理解を深め活用できるようにしていきたい。</li> </ul>  |   |
| 保護者への説明責任等   | 30  | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている                                      | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>契約時に行っている。</li> <li>利用前に面談等を行い、そのような説明を行っているのを見ている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>契約時に丁寧に説明し、理解を得たい。</li> </ul>  |
|              | 31  | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                              | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>面談時や日々のお話をする中で行っている。</li> <li>まだ、そのような機会がない。</li> <li>リズムなどで相談があると長などに相談し記入したりしている。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者からの相談があれば、早急に対応していきたい。</li> </ul>                                       |
|              | 32  | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している                          | 4 | 2   | <ul style="list-style-type: none"> <li>年1回、ふれあいデーの中で時間を作っている。</li> <li>保護者参加のイベントを開催することで保護者同士が自由に交流できる機会を生んでいる。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>年度末に保護者が参加し交流できる機会を作っている。</li> </ul>                                       |
|              | 33  | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している    | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>まだ、そのような機会がないが、過去の事案について説明を受け気をつけている。</li> <li>すぐに事実確認などを行っている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>苦情を受けた際には、組織全体で内容を共有し、対応も全体で丁寧に行っていきたい。</li> </ul>                         |
|              | 34  | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                      | 6 | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>写真などでお伝えできるようにしている。</li> <li>行事後等に写真などと合わせて発信している。</li> <li>おたよりにて発信している。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>行事では、お便りを発行している。日々の活動を伝える方法を検討していきたい。</li> </ul>                           |

|         |                                      |  |   |  |   |  |
|---------|--------------------------------------|--|---|--|---|--|
| 非常時等の対応 | 35                                   | 個人情報に十分注意している  | 6 | 0  | <ul style="list-style-type: none"> <li>写真ファイルなど、鍵付きロッカーに入れ、扱いについても説明を受け、実行している。</li> <li>データなど持ち出さないようにしている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報は、持ち出さない。個人名が入った書類の適切な管理など徹底していく。</li> </ul>              |
|         | 36                                   | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている   | 6 | 0  | <ul style="list-style-type: none"> <li>その子に合わせた伝達方法を日々模索している。</li> <li>寄り添いを大事に交流している。</li> </ul>                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>書面で伝えたり、連絡帳に記載したりして正しい情報が伝わるようにする。</li> </ul>                 |
|         | 37                                   | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   | 2 | 4  | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域で協力していただける所を探し、少しずつ行っていきたい。</li> <li>まだ、そのような機会がない。</li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>迎えることは難しいが、ふれあいセンターなどにこちらから出向き交流の機会がもてるよう計画していきたい。</li> </ul> |
|         | 38                                   | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している                                | 5 | 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>作成のみで周知までされていないため、今後していきたい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>作成されたものをHPなどで紹介していきたい。</li> </ul>                             |
|         | 39                                   | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | 6 | 0  | <ul style="list-style-type: none"> <li>避難訓練や備品のチェックを行っている。</li> <li>防災訓練は定期的に行っている。</li> </ul>                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な災害を想定した避難訓練を確実に行っていく。</li> </ul>                           |
|         | 40                                   | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 6 | 0  | <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート等で自分の支援を振り返る機会がある。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>外部の研修に参加し、事業所内の意識を高めたい。</li> </ul>                            |
|         | 41                                   | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 6 | 0  | <ul style="list-style-type: none"> <li>車での事故防止など必要な時は留め具を使用している。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者に対しては事前に説明し、了解を得ている。計画への記載はされていないので今後検討していきたい。</li> </ul>  |
| 42      | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 5  | 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>個人ファイルに記載されている事を意識し、安全に努めている。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者から医師からの指示を聞き取り、適切に対応している。</li> </ul>  |  |
| 43      | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している            | 6  | 0 | <ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリハットについて、その日の振り返りで共有し、対策を話し合う機会がある。</li> <li>書面に残し、小さな出来事でも記入するよう取り組む。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>その日のうちに情報を共有し、記録も残して、いつでも閲覧できるようにしている。</li> </ul>                                |  |

保護者数・回収数を  
必ずご記入ください。  
(※本部で回収率を集計しておりま  
す)

**回収率は90%以上を目指しましよ  
う。**

一部の不満足層の意見を  
吸い上げることができるので、





